



第 1372 回例会報告

平成26年7月10日(木)曇り

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

ポリオプラス

本日はポリオプラスの話をさせていただきます。これについては既に何回か話されてきたテーマではありますが、最近の状況報告と取組について少しお伝えします。

1988年に35万件だったポリオ発症数も2012年には223件に。これは発症数が99%減少したことを意味しています。昨年度、撲滅まで野生ポリオウイルス常在国は3ヶ国(アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア)、残るはあと1%と迫ったのですが、現在はその減少率が停滞、中には増加傾向にある国もあります。最新(6月現在)の発症データではパキスタン82(昨年通年93)、アフガニスタン6(14)、ナイジェリア3(53)その他常在国以外12(7ヶ国)、合計103(昨年通年416)となっています。即ち紛争国では逆に増えつつあるということです。ここで手を抜くことは今までの努力が水の泡と化す可能性もあるわけです。再流行が起きた場合、今後10年間に毎年20万人以上の子供がポリオによって身体麻痺となると推定されています。

ロータリーでは天然痘に次いで、人類史上2番目の疾病撲滅を達成するため2013~18年ポリオ撲滅戦略計画をたて、2018年までに撲滅させるための資金:55億ドル(5,500億円)、その多くをゲイツ財団とのパートナーシップを拡大し確保しようとしています。これはロータリーがWHOとユニセフに寄せる寄付に対して、ゲイツ財団がその2倍の額を上乗せするというものです。

本年度各クラブでは会員一人当たり500円を拠出する訳ですが、今後目標に至るまでには、まだまだ十数億円の資金が不足しているようです。

ポリオ撲滅活動は、「ロータリークラブはいったい何をしている団体ですか?」と一般の方から問われた時、国際的な奉仕活動の一端を端的に説明し理解していただく、言わばロータリーを輝かせる一つの大きなツールになることは確かです。私達はポリオプラスに対して共通認識を持つと同時に、「ポリオを第2の天然痘に!」を肝に銘じ出来る限りの努力をして行こうではありませんか。

以上、最新のポリオプラスの状況をお知らせしました。

◇幹事報告◇

【連絡事項】

- 1. 薬物乱用防止運動の募金箱を回しますので、

■出席報告

会員数	37名
出席対象	37名
出席者数	30名
出席率	81.0%
前回修正	95.0%

■ニコニコBOX

10名	19,000円
累計	67,000円
目標額	60万円
達成率	11.1%

■今週のこぼ

7月17日は石原裕次郎の命日、7月16日は湖畔町大沢親分の誕生日です。親から貰った体一つで戦い続けて73年。体力・能力・精力が多少衰えてもくわが人生に悔いはなし>挑戦し続けたいです。 大澤邦彦

7月5日母が91歳になり、ひ孫も集まりお祝いをしました。本人は「まだ90歳だ」と頑張っ言ひ張っています。 御子柴文夫



よろしくご寄付を願います。

- 暑中見舞い広告が、長野日報、市民新聞に記載されました。

【受領文書】

- 岡谷エコーRC、諏訪大社RC、茅野RCから事業計画書が届きました。
- 大津RC、富士見RC、岡谷RC、諏訪RCからウィークリーが届きました
- 6月29日里山整備の記事が下諏訪市民新聞に写真入りで大きく報道されました。また下中の先生からその折の写真が届きました。

第1372回例会

会員卓話例会

職業奉仕委員会

小口洋太郎

私の、仕事を通しての雑感をお話しさせていただきます。

私は現在の仕事をする前は、ある会社の従業員でした。その会社を退社させていただいたのが昭和54年です。その年現在の会社の前身である会社を引き継ぐ形でスタートさせていただき、その後社名変更、平成13年には有限会社から株式会社に改組いたしました。

以前の会社を引き継ぐ形でのスタートでしたので、前の会社の売掛金の引き継ぎ、新会社としての販売など大変難しい運営を強いられました。そんなわけで収入がない状態で半年くらいたった時でしたか、あるお客様に愚痴まじりに「もう嫌になりやめようかと思っている」と話したら「お前がやめるのは勝手だが、お前のところからものを買っている俺たちはどうしてくれるんだ。俺の会社には俺の家族もいるし従業員もいるし従業員の家族もいる」と言われました。

企業というものは、大変重い社会的責任がある

のだと教えてもらいました。そして赤字になったり黒字になったりと今日まで続いています。

ロータリーには平成9年第12期の年度途中の入会だったと思います。スポンサーは長崎政直さんで、入会しなくてはいけないかな？と思ったきっかけは林洋三さん。途中で退会しようかなと思った時にタイミングよく「お前辞めるなよ」と声をかけてくれたのが大澤邦彦さんでした。

ロータリーに入ってから知り合いになった人、それ以前から知り合いの人、仕事もロータリーも人の繋がりを痛感いたします。

私の仕事、私の人生、良くも悪くも節目節目にかかわってくると人との繋がりが大切にしてゆきたいと思います。

萩田均

職業奉仕委員会担当例会なので新会員の会員卓話を予定していましたが、予定していた新会員の都合がつかず、新会員の卓話はまたの機会にさせていただきます。新会員の皆様は予定しておいてください。

吉澤会長から職業奉仕委員会にとわれ、私の一番足りないことをさせていただくことになり、ありがたく思います。

6月7日に伊那において会員増強セミナーに出席させていただきました。ロータリークラブ会員減少は地区、クラブにおいて最大の問題です。1997年、日本のロータリークラブ会員数(ピーク)から2012年には33%減少してしまいました。これは事業の縮小と、経費が削減されなければクラブ運営が出来ないことにつながります。今までの手直しで乗り切ることは会員減少は止まりません。思い切った改革が必要と思います。

職業奉仕の基本理念である「自分自身を現在より品位を上げ、高い信用と信頼の上に良い職業人として活動する。」これを心に持ち、会員相互に助け合い協力して、地域に誇れるクラブに変えていきたいものです。

会計より

前期会費納入書をレターボックスに入れました。よろしくお願いたします。月納希望の方はご連絡ください。